

# とちぎ義博 議会レポート

第28号 2005年 夏号

発行者: 福岡市議会議員 栃木義博

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-13-305  
TEL.845-7669 FAX.845-8511  
E-mail:tochigi@bronze.ocn.ne.jp

ホームページを開設しました  
http://www11.ocn.ne.jp/~tochigi/



震災対策  
特別委員会  
6月9日

## 都市住民も等しく救済を!

政府が「個人住宅は私有財産であり公費助成できない」と頑なに拒み続けているために、福岡市が独自に福岡県西方沖地震で被災した住宅の再建に乗り出しました。そこで、とちぎ義博は6月9日の震災対策特別委員会で、被災マンションなどの都市住民を本当に救済することができるのかについて、「市民の住宅再建なくして福岡市の復興はない」と言う視点から質問し、施策の充実を求めました。  
また、今後の地震等災害に備えて、市民の住宅再建支援に対して安心感と信頼感のある新たな制度設計の必要性について市長の考えを質しました。

### 「住宅再建なくして復興なし」 被災マンションの制限緩和を!

(栃木) 西区西浦や東区志賀島・勝馬の3地区における被災住宅の再建では、公費助成が戸当たり約76万円であるのに対して、中央区の都心マンションなどでは戸当たり約31万円バランスを欠く。3地区並みに所得制限を緩和するなどして、被災した都市住民も



等しく救済すべきだ。

(福岡市) 農漁村である3地区は都心部のマン

ションに比べ、被害が大きいだけでなく、高齢化率が高く、自力での再建が困難であることに加え、職住が一体となっており、コミュニティそのものが崩壊する恐れがあることから、特別施策として設けたことを理解して欲しい。

### 住宅再建の基金・共済の創設求める! 今後の激甚災害に備えて

(栃木) 今後の激甚災害に備えて、被災した個人の住宅再建を支援する新たな制度設計が必要だと思うが、国、県、政令市の共同による基金制度や共済制度の創設について、国、県、損保会社に働きかける考えはないか。  
(福岡市) 国は既に都道府県の基金を活用した生活支援を実施しているが、課題があるため制度の充実を国に要望している。いっぽうで、大規模災害発生に備えた方策を検討する必要性は認識しており、費用対効果や兵庫県、鳥取県など他自治体の事例も参考にして調査、研究する。

## “英国の交通まちづくり” 識者に聞く (3回連載)



## “ぶらぶら歩きしたい街に、 天神・西新問題の解決策は?”

福岡市は、九州の諸都市のなかで人口が大幅に増加し続け、来年にも140万人の台に乗るとされています。さらに数年後は九州新幹線が博多駅に乗り入れるなど、人やクルマの福岡市への一極集中がさらに進むことが予想されます。

天神や博多の都心、西新などの地域中心地(副都心)の今後の課題と解決策について、8月に英国の交通まちづくりの先進事例を調査する二人の識者に話を聞きました。都心と副都心の新たな魅力創出はどのように進めるべきか、を英国の成功事例を紹介しながら今号から3回連載で探ります。

(話し手) 福留 久大さん 九州大学名誉教授、福岡の都市づくりと交通を考える会会長  
小森 俊介さん 西南学院大学商学部教授  
(聞き手) 栃木 義博 福岡の都市づくりと交通を考える会事務局長

(栃木) 交通渋滞が顕著な天神などの都心ですが、福岡市の都心問題とは何ですか。

(小森) 人の移動と自動車、自転車が競合している。賑わいには貢献しているが、歩いて楽しめない。豊かだが不便な街になっています。クルマを入れない都心の空間をつくるべきです。

(福留) 楽しく歩ける雰囲気が欲しい。天神では買い物客や売上げも減っているのではないですか。

(小森) 人は多いか売上げは伸びていない。地下街は若者だけをターゲットにしているしね。

(栃木) 商店街の衰退が多くの地方都市の話題ですが、西新などの地域中心地の問題をどのように理解されていますか。

(小森) 西新をミニミニ天神にしたいのか疑問。商店街がクルマに依存しない「ぶらぶら歩き」のできる街になって欲しい。



(福留) 西新は職人の町。時計店や和菓子、陶器など生活関連産業が集まっている。でも映画館が消えたのは寂しい。

(小森) 古い町であるいっぽう、有力な進学校や大学のほか、博物館、病院など社会インフラも充実しており、住むことの利便性は向上している。百道浜の新しい街と西新の



歴史性が混在する特徴を活かすべきですね。

(栃木) 歩道の拡幅や歩行者天国、クルマの乗り入れ抑制など都心の道路などの公共空間を人に取り戻すことが、交通まちづくりのテーマになっていますが、天神や西新ではどのようにあるべきだと思いますか。

(小森) 天神など都心の周辺部に公共駐車場を配置して、クルマの進入を少し遠慮してもらって、歩行者天国を広げるべきです。また、西新の商店街でも居住者以外のクルマの進入規制は必要じゃないでしょうか。

(福留) 都心人口は増加しており、いっそうの交通渋滞が危惧されます。住みやすい都心づくりのためにも「歩いて楽しめる空間」をつくるべきです。

(栃木) ところで二人は福岡の天神・西新問題の解決策を探る目的で、英国の交通まちづくりを視察されますが、問題解決の参考になりそうな手法はありますか。

(福留) ロンドンでは2年前から都心の半径3km内に進入するクルマから混雑対策課徴金を徴収しています。平日の半日で1日5ポンド(約千円)の支払いを求めるものですが、

混雑は30分も改善するなど効果は抜群のようです。また、都心の駐車場利用者にも課徴金を求めていると聞いており、費用対効果や課徴金の使途などその実際を確かめるのが今回の調査の目的です。

(栃木) 英国の成功事例を福岡市にうまく適用するための課題をどのように理解しますか。

(福留) 利害関係者の調整手法の開発が課題ですが、欧州都市のような街に花があふれ、クルマの入らない歩行者だけの通りのある、楽しく気持ちのよい都心の空間づくりをめざすべきでしょう。



(栃木) 調査結果が福岡市のすすめる「新福岡都心構想」に新鮮なアイデアを提供できればいいですね。ありがとうございました。



### 阿蘇路・満喫した“浜風バスツアー”でした!!

今年で6回目を数えた「とちぎ義博と行く、浜風バスツアー」は5月21日、爽やかな緑の阿蘇路と白川水源を満喫しました。この日は好天に恵まれ、旅の車中やバーベキューの昼食時にと会話も弾み、楽しい一日となりました。来年の浜風ツアーもご期待ください。

☆ボランティアの皆さんを募集します☆

この議会レポートをご町内やマンションに配布するご協力をお願いいたします。(ご連絡 845-7669)

西鉄マリエラ・博多湾クルーズ

# とちぎ義博・浜風のつどい

2005年9月18日(日) 午前11時30分  
出航 ベイサイドプレイス博多埠頭  
(備航/午後1時30分) なお、悪天候の場合は会場変更もあります

午前10時30分より(乗船開始11時15分)  
受付 ベイサイドプレイス博多埠頭 第1ターミナル 水槽前

とちぎ義博・浜風のつどいを今年も博多湾船上で開きます。とちぎ義博の市政報告のほか、企画も盛りだくさん。楽しいひとときをお過ごしください。

問合せ 西鉄マリエラ予約センター TEL.751-7171(担当 角)  
参加費 参加費/5,000円  
参加費には飲食代を含んでいます。なお、この集いは政治資金規正法第8条の2にもとづく政治資金パーティです

右記にご連絡ください。チケットと振込用紙を送付いたします。

申込先/ふくおか都市環境研究会(代表 栃木義博) TEL.711-4736 FAX.732-4055(議会控室) TEL.845-7669 FAX.845-8511(事務局) Eメール tochigi@bronze.ocn.ne.jp